

環境調査事業”カワラノギク育成相模川神川橋下”での活動報告(8)

8月終わりのカワラノギク圃場とシナダレスズメガヤ

2011年8月20日(土)～8月31日(水) 作業:4名 記:中門

- 1) 水やりのお蔭で暑かった夏も乗り切り『カワラノギクの苗』も想像以上に成長しました。9月は台風の到来で圃場の冠水が心配されます。。
- 2) 小西さんから頂いた上流の移植苗は103本が生き残っています。シナダレスズメガヤは今年2度目の穂をつけ、圃場にも新芽が侵食を出始めました。

【移植したカワラノギクの35日後】

・河野さん、石田さん始め4名の水やりで厳しい環境の中で根付きつつあります。
・8/20時点:113本、8/31時点:103本



【圃場生まれも成長しています(1)】

・枝別れも進んで40cmまで成長しました。大きくなった苗が数ヶ所に見られます。



【圃場生まれも成長しています(2)】

・今にも枝葉の先に花芽をつけそうです。太陽の光を全身に浴びて高く伸びて欲しいです。



【移植苗と圃場育ちの苗】

・上流から移植した苗と圃場育ちの苗が混在したエリアは成長が良いようです。どちらが移植苗か圃場育ちか区別が難しくらいです。



【圃場にシナダレの新芽が侵食】

・シナダレの新芽は砂地の所が多く、玉石の所は出ていません。
・2週間でカワラノギクの2倍の高さに成長しています。



【幼苗の周りのシナダレ抜き取り】

・カワラノギクの周りを中心にシナダレ新芽の抜き取りを行いました。
・シナダレ抜き取りは2W～3Wの新芽が抜き易いようです。



【2度目の穂をつけてしまいました!】

・シナダレは条件の良い場所では同じ株から2度新芽を出して穂をつけ種を蒔き散し、1度目の種は発芽します。



【シナダレ刈り取りの救世主現る!】

・8月後半に河川敷入口一帯が広範囲に刈り取りされています。種をまき散らす前にもう少し刈り取りして欲しいですね。ゴミ清掃もされました。

